

税関庁舎での催し

神戸税関では、一般の方々に税関を身近に感じていただき、税関行政を広く理解していただくため、庁舎を一般開放し、様々な行事を行っている。



平 6.11 第 1 回神戸税関児童生徒絵画・書道コンクールを開催。管内の小中学生を対象に絵画と書道を募集し、庁舎内に展示した。



第 1 回入賞作品



平 28.11 「第 23 回神戸税関児童絵画・書道コンクール」の入賞作品約 800 点を旧館 1 階及び 4 階に展示し、優秀作品について「オープンカスタムス」にて表彰している。



平 20.7.27 神戸の歴史や魅力を歩きながら学ぶ「神戸歴史ウォーク 2008」(神戸商工会議所主催)が開催され、イベントに参加した市民約 400 名に対し、税関広報展示室及び庁舎中庭を一般開放した。



平 19.11.23 開港 140 周年、パネル展「神戸港歴史街道」(神戸港の歴史パネル展)神戸開港 140 年記念行事として、神戸市みなと総局から神戸開港 140 年の歴史を示す写真パネルを借り受け、旧館 2 階において当時の貿易統計資料とともに展示した。



税関庁舎での催し

返還紙幣虫干し



例年8月に税關に税關で保管している返還紙幣の劣化を防ぐため虫干しを行うとともに、報道機関に公開を行っている。返還紙幣とは、終戦後、引揚者が外地から持ち帰った現金や証券類で、当時の法令で定められた金額を超えるものについて、外地の日本人自治会や上陸港の税關などへ一時的に預けられたものであり、昭和28年から返還が開始され、約6割の方に返還したが、未だ約4割の方（約1万4千名分）に返還できていない。

知的財産権侵害物品関連



平16.3 コピー商品廃棄

平19.11 コピー商品廃棄

神戸税關内で差し止められた知的財産権侵害物品について、税關職員が廃棄するところを一般公開することによって、知的財産侵害物品（コピー商品）を購入しないよう呼びかけた。

税関庁舎での催し—フェスター



平11.11.28 「第1回かすたむすフェスタ of 神戸税関」を開催

新庁舎が竣工してから1周年を記念して、一般の方々に税関をより身近に感じてもらうため開催。児童絵画・書道コンクール、ホールコンサートや麻薬探知犬デモンストレーションなどを行った。現在では「オープンカスタムス」と名称を改め税関記念日関連行事として開催している。



平17.4.30 「メモリアルフェスタ in 神戸税関」を開催

税関庁舎初のファッションショーは、震災から10年を迎えるにあたり、神戸の文化ともいえるファッションを通して元気になった神戸の姿を発信する「旧居留地コレクション」に庁舎を会場として提供した。

平18.5.21 「ミュージックフェスタ in 神戸税関」を開催

本関庁舎を市民に開放し、音楽を楽しみながら税関業務に対する理解と協力を得ることを目的としたもので、税関音楽隊、有野小学校金管バンドクラブの演奏のあと、世界のチェリスト・水谷川優子氏による美しいチェロの調べがアトリウムを流れた。

税関庁舎での催しー音楽隊ー



平 12.5.24 初の昼休みコンサート



平 12.10.24 昼休みコンサート



平 13.11.25 かすたむすフェスタ（ホールコンサート）



平 16.4.7 神戸税関 2 代目庁舎喜寿記念特別展（4/5～4/9）に伴い、昼休みコンサートを実施



平 24.11.18 「神戸税関庁舎特別公開オープンカスタムス 2012」を開催
神戸税関・兵庫県警察音楽隊合同演奏

税関記念日

例年11月28日に、本関において、「税関記念日 税関功績者等表彰式」が挙行されている。

表彰式では、税関長式辞の後、税関行政運営功労者への感謝状の贈呈が行われ、これに引き続き、各分野において優れた功績をあげた職員に対して表彰状が授与されている。



平11.11.26 アトリウムにて挙行



平15.11.28 講堂にて挙行